



# 国立公園満喫プロジェクト等推進事業等

平成29年度要求額  
10,114百万円（新規）

## 背景・目的

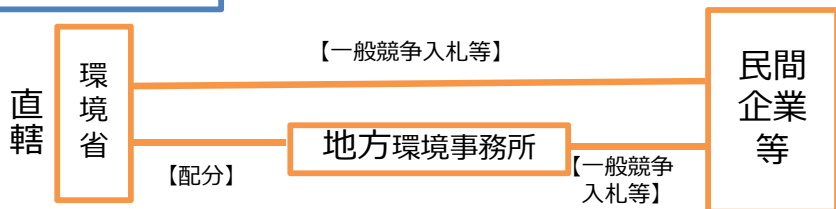
政府の新たな観光戦略である「明日の日本を支える観光ビジョン（平成28年3月）」において、国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化し、2020年までに、外国人国立公園利用者数を年間430万人から1000万人に増やすこととされた。これを受け、「国立公園満喫プロジェクト」として、まずは8箇所の国立公園で、「国立公園ステップアッププログラム2020（仮称）」を策定し、保護すべきところは保護しつつも、利用の大幅な拡大を図るための取組を推進する。

## 事業概要

- 公園毎に地域協議会を立ち上げ、ステップアッププログラムを策定し、利用者目線でのビジターセンターの再整備、景観・自然に徹底的に配慮した展望地、自然歩道等のビューポイントの整備、外国人向けツアーコンテンツの発掘・磨き上げ、ガイド等の人材育成等や、効果的な情報発信を行う。
- また、8箇所の公園以外の公園においても、自然公園等事業費（別紙）により、公園利用の拡大に向けた事業を実施する。
- このほか、我が国の魅力的な観光資源である温泉を核として、多様な温泉利用推進モデルプラン（新型湯治プラン（仮））の構築を行う。

## 事業目的・概要等

## 事業スキーム



## 期待される効果

- 観光ビジョンに掲げられた訪日外国人の国立公園利用者数に関する数値目標（2020年までに1000万人に増やす）の達成を目指す。
- 2020年までに、新型湯治プラン（仮）の策定・普及を行った温泉地については、宿泊者数を1.3倍に増やすことを目指す。

## イメージ

## フォローアップ

○国立公園ステップアッププログラム2020の進捗管理と評価、支援及び有識者、関係省庁等との連携

## 水平展開

○8か所の国立公園における成果を全国の国立公園に水平展開

## 国立公園ステップアッププログラム2020の実施

### ビューポイントの整備



展望地や自然歩道の整備

### ビジターセンター等の再整備



IT等を活用した情報提供



園地等の再整備と合わせた廃屋撤去

### 地域協議会による合意形成

### 個別プログラム



広報戦略に基づく情報発信

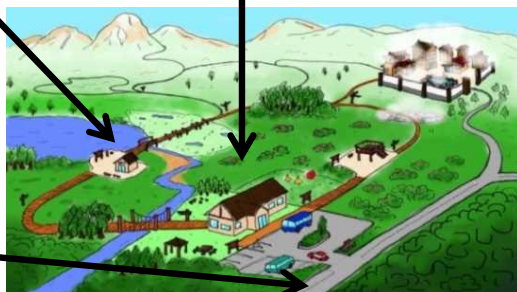


- ・外国人満喫ツアーコンテンツの発掘・磨き上げ
- ・ガイド・コーディネーターの育成

### 国立公園への誘導



誘導案内や入口標識の整備



## 温泉地活性化



魅力ある温泉滞在プランの策定



外国人等の滞在を増加

国立公園内をはじめとする温泉地へ展開



# 国立公園満喫プロジェクト等推進事業等（うち自然公園等事業費）

平成29年度要求額  
10,114百万円（新規）  
うち8,114百万円（8,113百万円）

## 背景・目的

国立公園等において自然環境の保全や消失・変容した自然生態系の再生を図るとともに、国立公園等の保護上及び利用上重要な事業並びに国民公園等の施設の整備・維持管理とともに、「明日の日本を支える観光ビジョン構想（平成28年3月）」を踏まえ、全国の国立公園等において、外客受入環境整備を早急に進める。

## 事業概要

国立公園、国民公園等における施設整備や、国立・国定公園等において地方公共団体が行う施設整備等の支援及び、国が整備した施設や園地等の維持管理を行う。

- ・ 国立公園等整備費
- ・ 自然環境整備交付金
- ・ 自然公園等事業調査費
- ・ 国立公園等維持管理費
- ・ 営繕宿舍費

## 事業スキーム



## 期待される効果

自然公園等事業により、国立公園等における優れた自然風景地等の保護と利用を図るとともに、安全で快適な自然とのふれあいの場の提供に寄与する。

## 事業目的・概要等



【十和田八幡平国立公園】  
園地整備



【西表石垣国立公園】  
自然再生事業



【国指定浜甲子園鳥獣保護区】  
保全事業



【鳥海国定公園】  
木道整備



【皇居外苑】  
外客受入施設等整備・維持管理



【国民保養温泉地】  
滞在型利用環境整備支援



【国立・国定公園等】  
外客受入施設等整備支援  
（わかりやすい標識）



【国立・国定公園等】  
外客受入施設等整備支援  
（快適な展望地や散策路）

## イメージ